

埼玉大学 重原孝臣 様

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私ども鹿島台クラブ〔埼玉大学硬式庭球部 OB 会〕は、長年にわたり母校の部活動環境の維持・発展に尽力してまいりました。このたび重原様が来年度より学長にご就任されるとの報に接し、心よりお祝い申し上げます。ご就任後のご手腕に大いに期待申し上げるとともに、今後の大学のさらなるご発展を祈念いたします。

さて、現在大学構内のテニスコート周辺設備や樹木の管理が行き届かず、創設当初に植樹された樹木はコートフェンスを越えてコート内へ入り込み、硬式庭球部の管理が及ばない南側コート 6 面においてはコート内に樹木本体が侵入するなど、環境が著しく悪化しております。この状況は利用者の安全（スズメバチによる負傷、落雷の危険等）や練習環境に深刻な影響を及ぼしており、早急な改善が強く求められる段階となっております。

これまで OB 会としては、定期的に草刈りや清掃を行い、大学の環境維持に協力してまいりました。しかし、掃除の際に発生するごみや草木の処理については私どもの手に余り、現状では適切な対応が不可能な段階に至っております。

つきましては、大学当局におかれまして、速やかに以下の点についてご対応いただきたく、強く要望申し上げます。

1. テニスコート周辺の定期的な草刈り・樹木の剪定の実施
2. 清掃後に発生するごみの回収・処理体制の確立
3. 今後の維持管理について大学と鹿島台クラブが協力できる仕組みづくり

本件は学生の教育環境・安全確保に直結する重大な問題であります。母校の伝統と誇りを守るためにも、大学として責任あるご対応を切にお願い申し上げます。

学長ご就任の折には、ぜひこの問題に優先的にご関心をお寄せいただき改善に向けてご尽力賜りますよう強くお願い申し上げます。

併せまして、埼玉大学硬式庭球部 40 周年記念誌(まっちぼいんと)ならびに創部 20 周年記念に際し初代部長・小菅稔先生より頂戴した寄稿文を同封いたしますので、ご一読賜れば幸いです。

敬具

令和 7 年 9 月 16 日

埼玉大学硬式庭球部 OB 会 鹿島台クラブ 会長 栗原英男